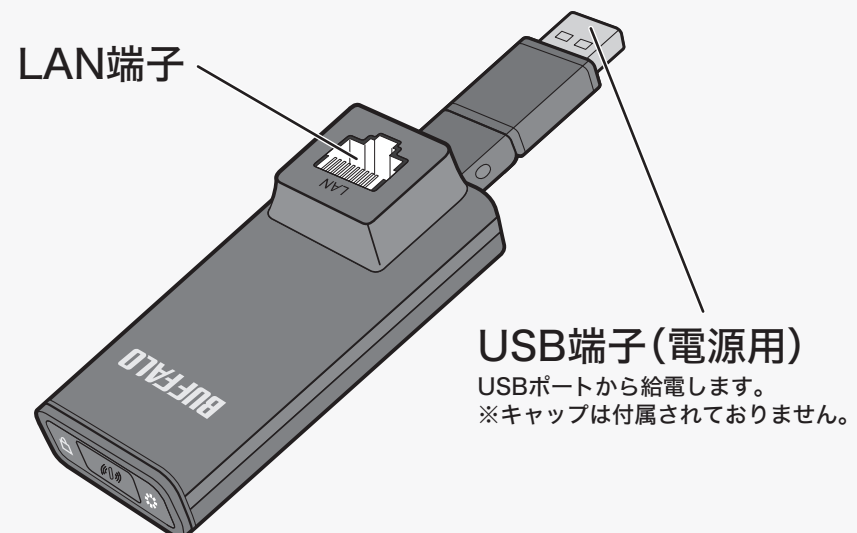
BUFFALO WLI-UTX-AG300/C マニュアル

らくらく！セットアップシート

35012784-01

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- □WLI-UTX-AG300（無線子機）.................. 1個
- □USB延長ケーブル.. 1本
- □LANケーブル.. 1本
- ☑らくらく！セットアップシート（本紙）........ 1枚

※本紙には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

1 セットアップの前に

無線LANでインターネット接続するには、インターネットに接続できる環境と、無線親機が必要です。
また、無線親機がAOSSやWPS（プッシュボタン）方式に対応していることを確認してください。

無線親機がAOSSやWPS（プッシュボタン）方式に対応していない場合は、本紙の手順でセットアップできません。裏面の「製品の詳細情報について」に記載のホームページをご確認ください。

右上へつづく

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　〒460-8315　名古屋市中区大須三丁目30番20号　赤門通ビル

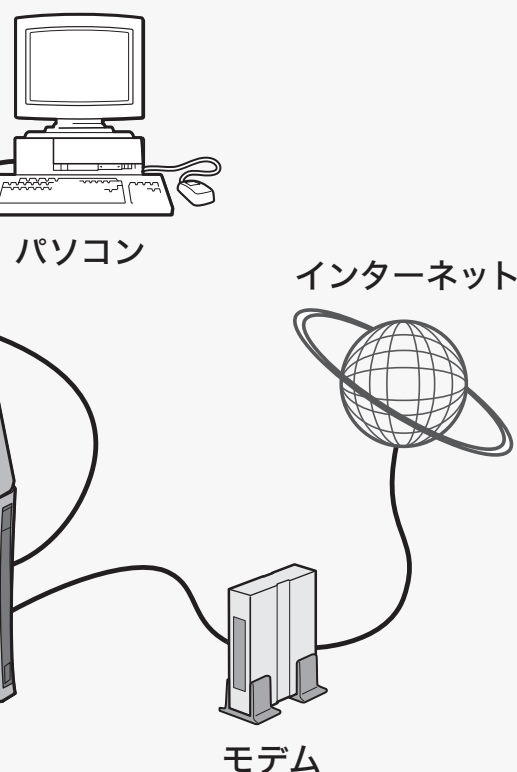
お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL:（　　）　ー

製品名	WLI-UTX-AG300/C
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は当社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

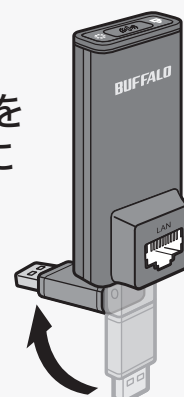
年月日	サービス内容	担当

切り取り

---

2 設置・配線

本製品は、パソコン、ゲーム機等に接続できますが、本紙ではパソコンへの接続を例に説明します。
他の機器でも接続方法は同じです。

※ USB端子とLAN端子のどちらとも接続してください。
本製品のUSB端子は、給電用です。データの送受信は、LAN端子で行います。必ずUSB端子とLAN端子のどちらとも接続してください。

❶ USB端子部を矢印の方向に曲げます。

❷ 本製品をパソコンのUSB端子に挿し込みます。
- ※ うまく取り付けられない場合は、USB延長ケーブルを使ってください。
- ※ 接続する機器のUSB端子に空きがない場合は、別売のUSB充電器（BSIPA10シリーズ）をご利用ください。

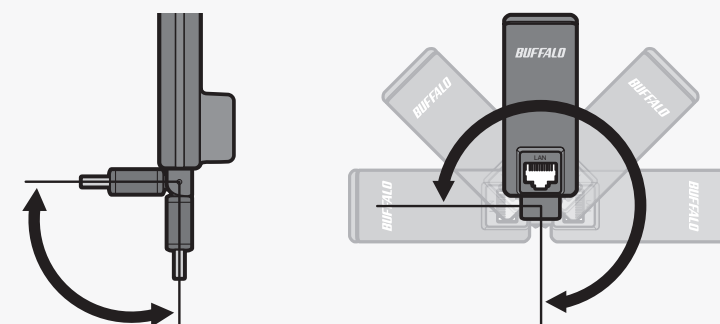
LAN
USB

❸ LANケーブルを本製品のLAN端子に接続します。

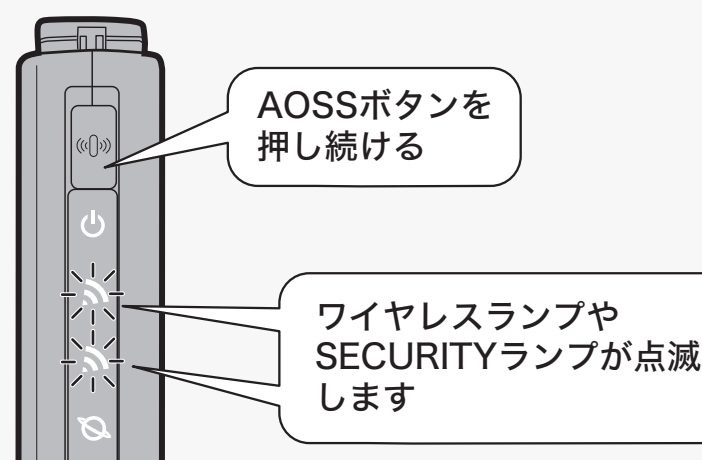
❹ LANケーブルをパソコンのLAN端子に接続します。

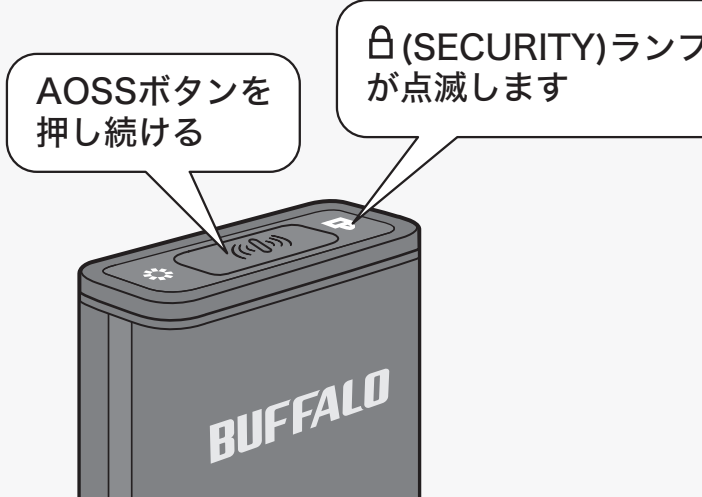
本製品は、USB端子部分から以下の範囲で回転できます。

接続する機器の形状に合わせて回転させ、干渉しないように取り付けてください。

※ 無理な方向に曲げないでください。無理に曲げると、本製品の破損、故障の原因となります。

3 無線の設定をする

無線親機との無線設定を行います。

1 無線親機のAOSSボタンやWPSボタンを長押しし、AOSSやWPSを開始します。

※ワイヤレスランプやSECURITYランプが点滅するのは、バッファロー製無線親機の場合です。
※図は、WZR-600DHPの例です。

2 本製品のAOSSボタンを長押しし、AOSSやWPSを開始します。

※ (SECURITY)ランプが2回点滅を繰り返します。

本製品の (SECURITY) ランプが点灯、または消灯したら、無線の設定は完了です。

※5分以上経っても、SECURITYランプが点滅している場合は、設定に失敗しています。再度手順1からやり直してください。
※SECURITYランプは、無線LANに接続後、約1分間点灯し、その後消灯します。

以上で完了です。

以後、本製品の電源は、本製品を接続した機器の電源に連動します。本製品を接続した機器の電源がONになると、自動的に本製品の電源がONになり、無線親機に接続します（本製品の起動には、約1分かかります。起動中は、SECURITYランプが点灯し、起動して無線LANに接続すると消灯します）。

コマ落ちする場合は

映像データを無線で送る場合、他の機器のデータと同じ経路で接続していると混雑が起きやすくコマ落ちなどが発生することがあります。
本製品は、対応機器が多い通常の無線LANの2.4 GHz帯に加え、電波干渉に強い5 GHz帯(IEEE 802.11n a、IEEE 802.11a)に対応しており、電波を使い分けて接続できます。
コマ落ちする場合は、11a ONLYスイッチをONにしてください。
11a ONLYスイッチをONにすると、5 GHz帯でのみ接続します。

⚠注意
無線親機が5 GHz帯に対応していない場合は、11a ONLYスイッチをOFFにしてお使いください。
ONの場合は、無線LANで接続できません。

困ったときは

●無線親機と接続できない

⇒USB延長ケーブルを使って本製品を無線親機に近づけてから、再度設定を行ってください。

⇒無線親機の電源を入れ直してください。

⇒本製品と各機器が正しく接続されているか確認してください。

⇒11a ONLYスイッチがONの場合は、OFFにしてください。

●通信中にインターネットに接続できなくなった

⇒無線親機の電源がONになっているか、設定を変更していないか確認してください。

⇒SECURITYランプが点滅していた場合は、表面「無線の設定をする」の手順を再度行ってください。

●テレビ番組のリモート(ネットワーク)予約に失敗する

⇒本製品は、テレビ番組のリモート予約に対応しておりません。

●頻繁にインターネットに接続できなくなる

⇒USB端子からの給電が不足している可能性があります。本製品を別売のUSB充電器(BSIPA10シリーズ)を使ってコンセントに接続してください。

●DIAGランプが点滅する

⇒下記の「各部の名称とはたらき」の「⑤DIAGランプ」をご確認ください。

●電源が入っているか分からない

⇒本製品を接続している機器の電源が入っている状態で、本製品のAOSSボタンを1秒程度押してください。SECURITYランプが点灯すれば、本製品の電源は入っています。

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。ボタンの操作や、ランプの確認は、本製品を接続した機器の電源を入れてから行ってください。

前面　背面

側面　上面

①LAN端子
お使いの機器とLANケーブルで接続します。

②USB端子
お使いの機器のUSB端子に接続します。

③11a ONLYスイッチ
ONにすると、無線接続を5 GHz帯のみに限定します。対応の無線親機をお持ちの場合のみ、ONにしてください。

④RESETボタン
DIAGランプが点滅するまで(約5秒間)ボタンを押し続けると、本製品の設定が初期化されます。

⑤DIAGランプ(赤)
本製品の状態を点滅回数によって示します。DIAGランプが点滅した場合は、本製品をお使いの機器から一旦取り外し、しばらくしてから接続してください。再びランプが点滅する場合、当社修理センター宛に本製品をお送りください。

点灯:起動時
点滅:ファームウェア更新時
2回点滅:フラッシュROMに異常があります。
3回点滅:有線LANに異常があります。
4回点滅:無線LANに異常があります。
消灯:正常動作時/電源OFF時

⑥AOSSボタン
SECURITYランプが青色に2回点滅するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、無線親機とセキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS動作状態)になります。また、お使いの機器がインターネットに正しく接続されている場合に1秒程度押すと、SECURITYランプが点灯します。

⑦SECURITYランプ(青)
点灯:起動中/無線設定完了後1分間
2回点滅:AOSS/WPS中
点滅:AOSS/WPS失敗後30分間
ゆっくり点滅:無線親機に未接続
消灯:正常動作時/電源OFF時

製品の詳細情報について

本製品の詳細設定の変更や、ファームウェア(本製品の内部ソフトウェア)の更新などについての情報は、以下のホームページを参照してください。

http://buffalo.jp/product/wireless-lan/client/wli-utx-ag300c/

製品仕様

■仕様

無線LANインターフェース部	準拠規格	ARIB STD-T71(IEEE 802.11a) ARIB STD-T66(IEEE 802.11b/g) 小電力データ通信システム規格
		無線LAN標準プロトコル IEEE 802.11a / IEEE 802.11b / IEEE 802.11g / IEEE 802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調(MIMO-OFDM)方式 直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 単信(半二重)
	データ伝送速度(理論値)	**IEEE 802.11n** 最大300 Mbps **IEEE 802.11a/g** 最大54 Mbps **IEEE 802.11b** 最大11 Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャーモード
	周波数範囲(中心周波数)	**IEEE 802.11a** W52　36ch, 40ch, 44ch, 48ch(5180 ～ 5240 MHz) W53　52ch, 56ch, 60ch, 64ch(5260 ～ 5320 MHz) W56　100ch, 104ch, 108ch, 112ch, 116ch, 120ch, 124ch, 128ch, 132ch, 136ch, 140ch (5500 ～ 5700 MHz) **IEEE 802.11b/g** 1ch ～ 13ch(2412 ～ 2472 MHz) ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4 GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
有線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE 802.3u(100 BASE-TX) IEEE 802.3(10 BASE-T)
	データ転送速度	10/100 Mbps(自動認識)
	データ伝送モード	半二重 / 全二重(自動認識)
	伝送路符号化方式	4B5B、MLT-3(100 BASE-T) マンチェスターコーディング(10 BASE-T)
	ポート	100 BASE-TX / 10 BASE-T 兼用ポート X 1(AUTO-MDIX)
セキュリティー		WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)
消費電力/消費電流		2.5 W(最大)/500 mA(最大)
動作環境		温度:　0～40 ℃　湿度:　20～80 %(結露しないこと)
重量		50 g(USB延長ケーブルを含まず)
外形寸法		136(W) X 26(H) X 37(D) mm(可動部を伸ばした状態)

メモ
・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。
・本製品の出荷時設定値は、表面の「製品の詳細について」に記載のホームページで確認できます。

■LANポート仕様

コネクター形状(RJ-45型8極コネクター)

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ(+)/送信データ(+)
2	RD-/TD-	受信データ(-)/送信データ(-)
3	TD+/RD+	送信データ(+)/受信データ(+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ(-)/受信データ(-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

■おもな出荷時設定

項目	出荷時設定
アドレス設定	
本体IPアドレス	1.1.1.1(255.255.255.0)
無線設定	
無線基本	SSID　:未設定(接続先なし) a/g切り替え設定　:自動(11a優先) 無線の認証　:認証を行わない 無線の暗号化　:暗号化なし
管理設定	
管理ユーザ名/管理パスワード	admin / password

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだ機器の運用全般に関する注意事項も記載されています。
機器の故障/トラブルや、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例: ⚠ 感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例: ⃠ 分解禁止)
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容(例: プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠ 警告

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、使用機器のメーカーが提示する警告・注意に従ってください。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、使用機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

強制

濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティーに対する取り組みについては、「画面で見るマニュアル(WLI-UTX-AG300 設定ガイド)」内の「無線LANセキュリティーに関するご注意」をご覧ください。

■電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解/改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと

● IEEE 802.11aのJ52、W52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。

● IEEE 802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4 GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)

● IEEE 802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局(免許を要する無線局)
②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

● IEEE 802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4 GHz
変調方式	・DS-SS方式/OFDM方式 (IEEE 802.11b/g対応製品) ・DS-SS方式 (IEEE 802.11b対応製品)
想定干渉距離	40 m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

WLI-UTX-AG300/C らくらく!セットアップシート
2012年7月17日　初版発行　発行/株式会社バッファロー

「設定がうまくいかない」、「故障かな?」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp (http://www 不要)　86886.jp 検索

● **インターネット(Eメール):** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　**86886.jp/mail/** (http://www 不要)
法人のお客様　**86886.jp/hojin/** (http://www 不要)

● **電話:** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は当社ホームページ(86886.jp)をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050-3163-1825**
9:30～19:00(日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

法人のお客様窓口　**050-3163-2000**
9:30～12:00　13:00～17:00(土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/ (http://www 不要)
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売(備品販売窓口)

ユーザー登録　**86886.jp/user/** (http://www 不要)
ダウンロードの代行サービス(有料)　**86886.jp/bihin/** (http://www 不要)
ACアダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2(サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。
http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　SAK2 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート(サポートセンター)・添付品の販売業務(備品販売窓口)
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認(修理センター)

切り取り

保 証 契 約 約 款

この約款は、お客様が購入された当社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または当社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に当社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、当社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、当社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して当社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、当社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に当社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、当社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の当社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申込ください。その際、当社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付元負担とさせていただきます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、当社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、当社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、当社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、当社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 当社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、当社はいかなる保証もいたしません。